

《参考資料》平成27年7月22日リリース

■参考資料／沖縄離島観光について

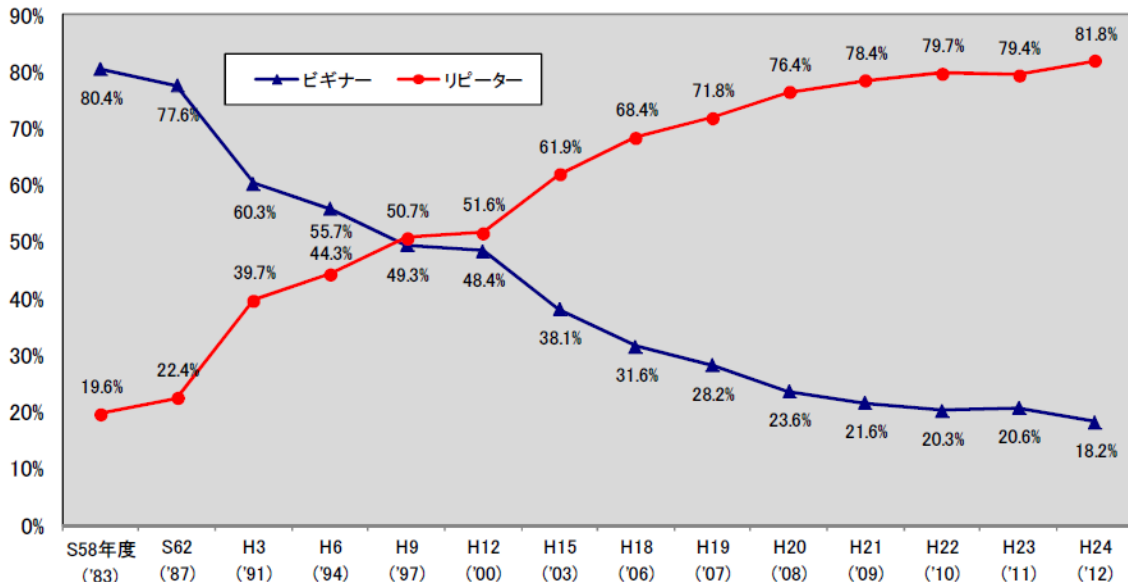
1. 沖縄県旅行者の構造

～約80%はリピーター～

沖縄県のリピーターは増加傾向にある半面、新規の訪問者数は減少傾向にある。

リピーターを繋ぎとめ、更に新規の訪問者の訪問のキッカケ作りとして、観光コンテンツの訴求が求められている。

初回来訪率とリピーター率の推移



※出所：沖縄県「観光統計実態調査」

※H12年度、H15年度、H18年度は航空機内で行った大規模調査による数値

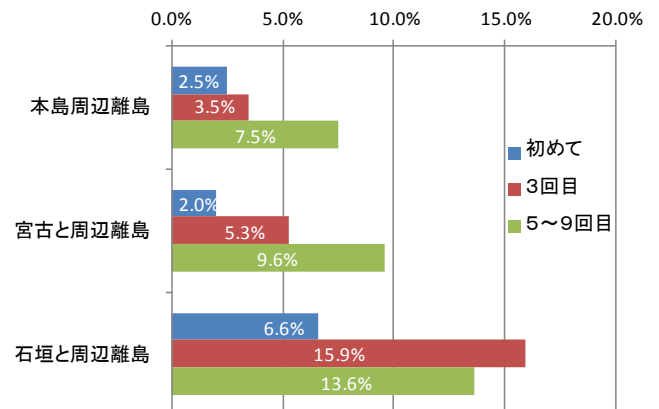
2. 離島の訪問率と来沖回数

～来沖回数にほぼ比例して離島への訪問が増加～

沖縄旅行者の訪問率が増加すると、相対的に離島を訪問する確率が向上していくことがわかり、特に1回目とリピーターの間での差は顕著である。

一度離島を訪れた旅行者が、離島の自然環境や離島ならではの魅力に魅せられ、再訪をする確立が高まっていることが想定されることから、離島の具体的な魅力を観光コンテンツとしてサイト訪問者に見せていくことが重要であると思われる。

離島訪問率と来沖回数の変化



※出所：沖縄県「平成24年度観光統計実態調査」

※来訪回数別の旅行先データから、初めて、3回目、5～9回目の数字を抜粋

3. 最近の沖縄離島航空の動き

- ・2013年03月 南ぬ島石垣空港の開港
- ・2014年05月～ 名古屋・静岡ほか⇄宮古島・久米島のチャーター便開始（時期により/FDA）
- ・2015年05月～ 那覇⇄粟国島の離島便の座席数を拡充（9席→19席/第一航空）
- ・2015年06月～ 関西⇄宮古島の直行便を再開（8年8ヶ月ぶり、～09月31日まで/ANA）
- ・2015年10月～ 石垣島⇄宮古諸島・多良間島の離島便を再開（7年ぶり/第一航空）
- ・2015年10月～ 石垣島⇄八重山諸島・波照間島の離島便を再開（7年ぶり/第一航空）